

土木積算システム SUPER ESCON Plus

施工パッケージ型積算方式に対応

価格495,000円~(税抜)

適用基準・参考文献

【適用基準】

- 国土交通省土木工事積算基準(国土交通省)
- 国土交通省土木工事標準積算基準書(国土交通省)
- 土地改良工事積算基準(農林水産省)
- 下水道用設計標準歩掛表(日本下水道協会)
- 水道事業実務必携(全国簡易水道協議会)
- 治山林道必携(日本治山治水協会、日本林道協会)
- 公園緑地工事の積算(経済調査会)
- 造園修景積算マニュアル(建設物価調査会)
- 橋梁架設工事の積算(日本建設機械施工協会)
- 橋梁撤去技術マニュアル(北陸橋梁撤去技術委員会)

【参考文献】

- 新土木工事積算大系の解説(経済調査会)
- 土地改良工事工種の体系化と体系用語定義集(農業農村整備情報総合センター)
- 建設機械等損料表(日本建設機械施工協会)
- 施工パッケージ型積算方式標準単価表(国土交通省)
- 推進工事用機械器具等損料参考資料(日本推進技術協会)
- 推進工事用機械器具等基礎価格表(経済調査会)

製品概要

本システムは「国土交通省土木工事積算基準」を基本として、土木工事の積算に使用される施工単価、基本単価をデータベース化しています。新土木工事積算体系を基に工種体系がツリー表示され、データベースから目的の施工単価を選択し、数量を入力するだけの簡単操作です。印刷ボタンを押すとEXCELが起動し、内訳書、代価表、単価一覧などがシート別に出力されます。コンサルタント様向けの便利な機能やオプションを用意していますので、お客様の業種に最適な構成で導入いただけます。

機能詳細

設計書積み上げ

- 新土木工事積算体系に準じた工種、種別、細別があらかじめ用意されており選択するだけです。名称の変更や任意工種の追加も簡単にできます。
- 国交省様式の数量計算書(EXCEL形式)と連動できます。その場合は自動的に体系ツリーが作成されます。
- 代価や単価は積算基準や物価資料の目次通り並んでおり容易に探せますが、強力な検索機能もあります。
- 施工パッケージ型積算方式にも対応しており、施工条件等を選択することで簡単に積み上げられます。
- 任意の代価や単価もその場ですぐに作成できます。
- 施工単価には日作業量の情報を持たせてあり、概算工程の把握が簡単にできます。

経費計算

- 東日本震災補正、大都市補正、時期補正などの設定ができます。
- 経費だけの試し計算ができます。
- 逆算機能で工事価格から直接工事費を求められます。発注額に合わせるときに便利です。

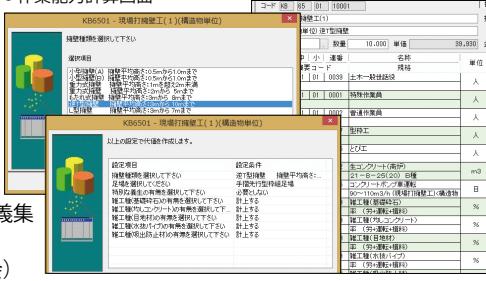
基本単価

- 建設物価及び積算資料の材料単価データを読み込み、平均や安値処理を行います。(単価サポート契約ユーザーのみ)
- 土木市場単価も同様の処理で登録されます。
- 建設物価及び積算資料単価の掲載ページが代価表等の摘要欄に表示されます。
- 機械損料単価も登録されています。
- 単価は10種類まで登録できます。

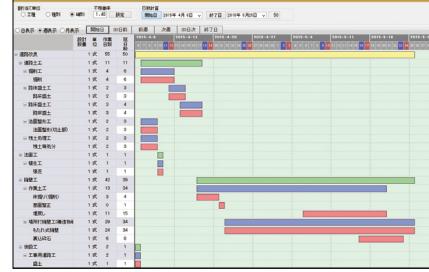
施工単価

- 杭打設や仮設矢板など施工条件で歩掛りを計算できる作業能力計算があります。
- 単価調査機能を使えば、作業能力計算のみを単独で利用できます。
- 任意の代価表を簡単に作成できます。
- 諸雑費は労務や材料の集計に率を掛けたり、端数調整など豊富な機能があります。

●作業能力計算画面



●簡易工程表画面



施工パッケージデータ

- 国交省公表の機械労務材料構成比と標準単価は登録してあり、施工条件の選択を行うことで単価計算を行います。
- 材料の規格が違う場合は材料一覧を表示し、簡単に変更できます。
- 計算に使用した機械労務材料の構成比や標準単価は、地区単価と比較した形で計算根拠として印刷できます。

出力

- 印刷ボタンを押すとEXCELが起動しEXCELシートに出力されます。紙への印刷はEXCELから行います。
- 内訳書、代価表、各種一覧表や比較表の出し方を細かく設定できます。
- 県市町村の様式など、任意の様式へ合わせることができます。
- 機械、労務、材料の集計表を印刷できます。
- 建設物価と積算資料の安値や平均単価の採用根拠を印刷できます。
- 作業日数計算の根拠を印刷できます。
- EXCELシートに計算式を設定できます。

その他機能

- LAN環境下でのマスターデータの共有ができます。
- 変更設計書(変更前後の2段書き)ができます。
- 合算処理ができます。
- 複数の設計の合体ができます。複数で手分けして作業するのに便利です。
- 0円チェック機能で入力漏れを確認できます。

オプションデータ及びオプションプログラム

■オプションデータ

- ①下水道基準歩掛データ
- ②土地改良基準歩掛データ
- ③公園・造園基準歩掛データ
- ④森林整備基準歩掛データ
- ⑤上水道基準歩掛データ
- ⑥小口径推進(管推進工)データ
- ⑦既設橋梁補修(補強)データ
- ⑧橋梁撤去データ

■オプションプログラム

- ①ライフサイクルコスト比較表
- ②実行予算システム